

久保建材工業(かほく)が北陸初導入

コダイラ製土ダンプトレーラー 砂運搬用3軸

最大積載25トン

一般貨物運送、土木工事などを手掛ける久保建材工業(本社/かほく市高松、久保陽一代表取締役社長)は、このほど、コダイラ(小平産業)製の土砂運搬用・3軸「ダンプトレーラー」を北陸で初め

て導入した。

同社は、トラクターヘッド(けん引車)及び低床トレーラー(台車)を保有。今回、ダンプトレーラーを追加

型建機、重量物・鉄鋼資材の輸送に加え、連結切替により、トラックターヘッドでの土砂運搬も可能となった。ダンプトレーラーは

注で、ダンプアップ(積載土砂を落とすための荷台上昇)の機能

なども備え、車両総重量35ト990キログラム、最大積載量25ト300キ

リアでの特殊車両通行許可も取得している。久保代表取締役社長は「建設・輸送業界においても労働者の高齢化、若手入職者の減少等で深刻な人手不足の状況。ダンプトレーラーの導入は人手不足への対応に加え、輸送時の排気ガスが抑制でき、環境保全にもつながる」と語る。また、同社は多種多様な車両を数多く保有しており、「常にお客様の立場に立ち、今後とも安全、かつ迅速な輸送サービスを提供していく」と話した。



久保建材工業が保有する「ダンプトレーラー」④とダンプアップ時の様子

大量輸送を実現